送りがなプリント はってん①（もとの かたちに もどす） なまえ ＿＿＿＿＿＿

小4／もとの 形に もどす（1／5） ひづけ ＿＿＿＿＿＿

形が かわった ことばを もとの かたちに もどす

文の 中の かたち　敗**れて**　→　もとの かたち　敗**れる**

もとの かたちを 声に 出して 言ってから、かん字の あとに 送りがなを 書く。

線の ことばを、もとの かたちに もどして かん字の あとに 送りがなを 書こう。

(1) えきで ともだちと 別れて から かえる。

もとの かたち **別** ＿＿＿＿＿＿

(2) この おふろは 熱くて はいれない。

もとの かたち **熱** ＿＿＿＿＿＿

(3) わたしは なにも 望まない。

もとの かたち **望** ＿＿＿＿＿＿

(4) せんせいに たすけを 求めた。

もとの かたち **求** ＿＿＿＿＿＿

(5) なにが あっても ゆうきを 失わない。

もとの かたち **失** ＿＿＿＿＿＿

(6) この たなは あっちの たなより 低かった。

もとの かたち **低** ＿＿＿＿＿＿

(7) ゆめが かなうよう、みんなで 願おう。

もとの かたち **願** ＿＿＿＿＿＿

(8) この くすりは かぜを 治します。

もとの かたち **治** ＿＿＿＿＿＿

(9) かれは やくそくを ちゃんと 果たした。

もとの かたち **果** ＿＿＿＿＿＿

(10) きょうは としょかんで ほんを 借りない。

もとの かたち **借** ＿＿＿＿＿＿

(11) のみものが 冷たく なって きた。

もとの かたち **冷** ＿＿＿＿＿＿

(12) さわいで いた ひとたちが 静まった。

もとの かたち **静** ＿＿＿＿＿＿

できたら：もとの かたちを 声に 出して、文の かたちと くらべて みよう。

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「送りがな」のプリント一覧がひらきます

送りがなプリント　はってん①（もとの　かたちに　もどす）【こたえ】　なまえ＿＿＿＿＿＿＿＿

小4／もとの　形に　もどす（1／5）　ひづけ＿＿＿＿＿＿＿＿

形が　かわった　ことばを　もとの　かたちに　もどす

文の　中の　かたち　**敗れて**　→　もとの　かたち　**敗れる**

もとの　かたちを　声に　出して　言ってから、かん字の　あとに　送りがなを　書く。

線の　ことばを、もとの　かたちに　もどして　かん字の　あとに　送りがなを　書こう。

(1) えきで　ともだちと　別れて　から　かえる。

もとの　かたち　別 れる

(2) この　おふろは　熱くて はいれない。

もとの　かたち　熱 い

(3) わたしは　なにも　望まない。

もとの　かたち　望 む

(4) せんせいに　たすけを　求めた。

もとの　かたち　求 める

(5) なにが　あっても　ゆうきを　失わない。

もとの　かたち　失 う

(6) この　たなは　あっちの　たなより　低かった。

もとの　かたち　低 い

(7) ゆめが　かなうよう、みんなで　願おう。

もとの　かたち　願 う

(8) この　くすりは　かぜを　治します。

もとの　かたち　治 す

(9) かれは　やくそくを　ちゃんと　果たした。

もとの　かたち　果 たす

(10) きょうは　としょかんで　ほんを　借りない。

もとの　かたち　借 りる

(11) のみものが 冷たく　なって　きた。

もとの　かたち　冷 たい

(12) さわいで　いた　ひとたちが　静まった。

もとの　かたち　静 まる

つまずきやすいところ

もどした あとの 送りがなは「もとの かたち」の 送りがな（別れる→れる、熱い→い）。活用形を そのまま 書かせない。
ない・ます・よう や かった・くて の 形も、もとの 形では 同じ 語に なる。
採点：漢字の あとの 送りがなだけで 正（もとの 形全体の ひらがなは 書かなくて よい）。

いちごドリル プリント